

救 急

平成30年の救急出動件数は10,658件、搬送人員は9,124人で上尾市消防本部発足以来、最高値となりました。

これらの数値をみると、1日平均29.2件、49分に1回の割合で救急隊が出動し、上尾市民の25人に1人が救急隊によって医療機関へ搬送されたこととなります。

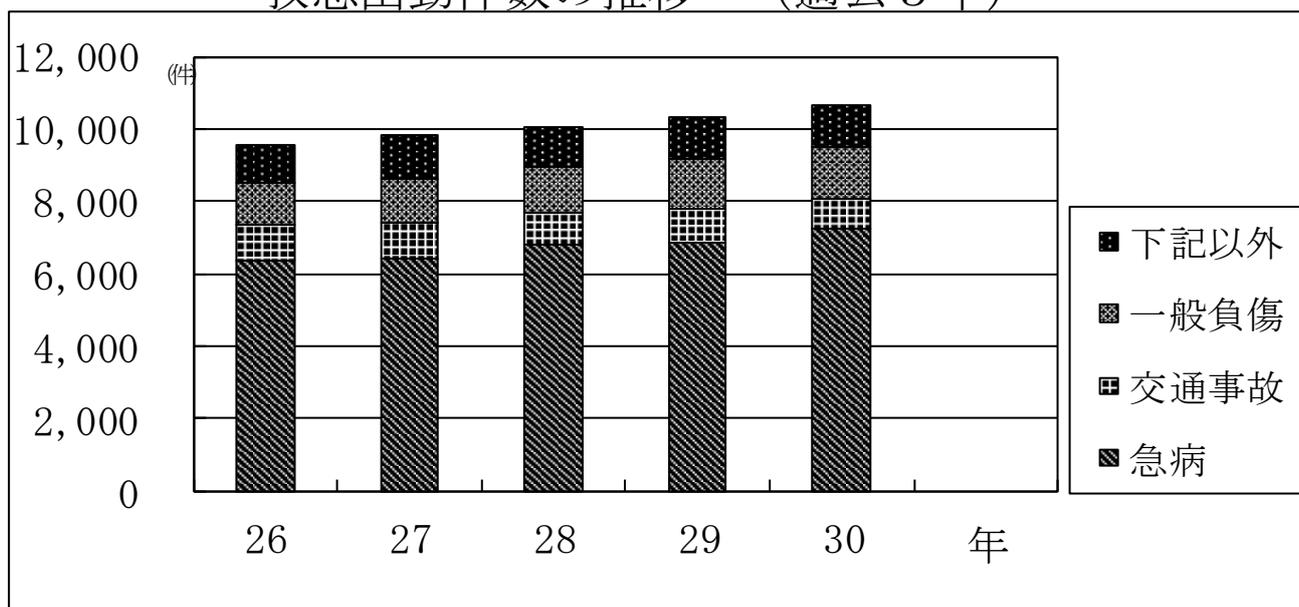
救急業務は市民の生命・身体を守る上で不可欠な行政サービスとして定着し、市民からの需要が高まるにつれ、さらなる救急業務の高度化が必要と考えています。

※平成30年1月1日現在の住民基本台帳の人口を基準とする。

年別救急出動・搬送件数 (過去5年)

年別	事故種別 区分	事故種別											
		合計	火災	災害自然	水難	交通事故	災害労働	競運技動	負一般傷	加害	行自為損	急病	その他
26	出動件数	9,541	43	1		961	106	94	1,186	70	117	6,388	575
	搬送人員	8,752	8			946	105	95	1,107	51	84	5,885	471
27	出動件数	9,827	47	5	3	985	91	100	1,229	61	123	6,444	739
	搬送人員	9,034	11	2		986	90	104	1,144	47	89	5,961	600
28	出動件数	10,055	48	1	3	915	72	112	1,256	45	116	6,789	698
	搬送人員	8,988	11	1	1	863	72	111	1,114	30	78	6,199	508
29	出動件数	10,329	52	6	3	902	82	103	1,366	64	105	6,887	759
	搬送人員	9,065	10	12		833	78	104	1,207	42	76	6,163	540
30	出動件数	10,658	35	5	4	818	89	111	1,470	40	99	7,251	736
	搬送人員	9,124	2	5		724	86	103	1,267	25	62	6,281	569

救急出動件数の推移 (過去5年)



曜日別月別救急出動件数

区分	事故種別 曜日 月別	火	災自	水	事交	災労	競運	負一	加	行自	急	その他				計
		災	害然	難	故通	害働	技動	傷般	害	為損	病	搬転 送院	搬医 送師	等資 輸機 送材	そ の 他	
曜日別	月	3		2	113	9	11	230	7	11	1,112	100			19	1,617
	火	4		1	115	12	12	204	3	15	1,026	95			16	1,503
	水	8	3		128	18	9	224	6	13	974	89			20	1,492
	木	2		1	98	9	11	190	4	19	1,006	74			19	1,433
	金	8	2		138	26	15	202	5	18	1,012	103			26	1,555
	土	3			118	7	21	216	7	9	1,026	68			38	1,513
	日	7			108	8	32	204	8	14	1,095	38			31	1,545
計		35	5	4	818	89	111	1,470	40	99	7,251	567			169	10,658
月別	1月				61	10	4	175	6	10	720	52			15	1,053
	2月	2			54	3	5	111	2	7	586	46			8	824
	3月	4			58	6	7	110		12	584	50			14	845
	4月	4	3		64	11	8	107	2	4	549	50			9	811
	5月				64	4	6	101	4	7	555	36			12	789
	6月	4		1	66	8	11	106	1	8	525	43			13	786
	7月	4			86	10	14	93	6	5	730	54			22	1,024
	8月	5	2	1	72	13	8	129	1	12	720	37			17	1,017
	9月	3		1	72	6	16	116	2	10	554	47			14	841
	10月	2			78	6	13	130	8	9	587	62			17	912
	11月	5		1	61	5	12	146	4	10	537	37			12	830
	12月	2			82	7	7	146	4	5	604	53			16	926

地区別・曜日別出動件数

地区 曜日	上尾地区	原市地区	上平地区	大石地区	平方地区	大谷地区	市外	合計
月曜日	539	264	172	357	104	178	3	1,617
火曜日	476	251	177	352	80	158	9	1,503
水曜日	491	232	147	352	106	163	1	1,492
木曜日	447	238	170	348	70	154	6	1,433
金曜日	514	240	213	326	100	156	6	1,555
土曜日	514	235	169	326	72	192	5	1,513
日曜日	524	254	207	337	84	134	5	1,545
合計	3,505	1,714	1,255	2,398	616	1,135	35	10,658

事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

年齢区分	事故種別 傷病程度	火	災自	水	事交	災労	競運	負一	加	行自	急	そ	計
		災	害然	難	故通	害働	技動	傷般	害	為損	病	の他	
新生児	死亡												0
	重症										1	5	6
	中等症										2	57	59
	軽症							1					1
	その他												0
	計							1			3	62	66
乳幼児	死亡												0
	重症										2	3	5
	中等症				4		1	7			35	25	72
	軽症				13			103			237	10	363
	その他							1					1
	計				17		1	111			274	38	441
少年	死亡												0
	重症				2		2			1	2	2	9
	中等症				24		19	18	1	1	36	7	106
	軽症				53		51	33	3		125	2	267
	その他												0
	計				79		72	51	4	2	163	11	382
成人	死亡							1		5	12		18
	重症	1			14	8		11		9	94	39	176
	中等症				101	22	8	88	2	20	652	115	1,008
	軽症		1		288	34	20	152	15	13	1,004	12	1,539
	その他												0
	計	1	1		403	64	28	252	17	47	1,762	166	2,741
高齢者	死亡				2			1		8	103		114
	重症				12	2		39		1	426	56	536
	中等症	1	1		81	7		375		4	2,277	210	2,956
	軽症		3		130	13	2	437	4		1,273	26	1,888
	その他												0
	計	1	4		225	22	2	852	4	13	4,079	292	5,494
合計	死亡				2			2		13	115		132
	重症	1			28	10	2	50		11	525	105	732
	中等症	1	1		210	29	28	488	3	25	3,002	414	4,201
	軽症		4		484	47	73	726	22	13	2,639	50	4,058
	その他							1					1
	計	2	5		724	86	103	1,267	25	62	6,281	569	9,124

*新生児:生後28日以内、乳幼児:生後29日～6歳、少年:7歳～17歳、成人:18歳～64歳、高齢者:65歳以上

事故種別医療機関別搬送人員

告示別等		事故種別		急病		交通事故		一般負傷		その他		計	
		開設者別		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
救急医療機関	国立	17	17	0	0	2	2	2	2	21	21		
	公立	23	23	1	1	5	5	30	30	59	59		
	公的	184	184	88	88	39	39	90	90	401	401		
	私的	病院	5,869	1,921	617	268	1,178	445	682	345	8,346	2,979	
		診療所	8	8	1	1	7	7	1	1	17	17	
	計	6,101	2,153	707	358	1,231	498	805	468	8,844	3,477		
その他の医療機関	国立	8	8					2	2	10	10		
	公立	113	113			17	17	38	38	168	168		
	公的	2	2					1	1	3	3		
	私的	病院	17	12	1	1	2	2	5	4	25	19	
		診療所	37	14	16		16	1	1		70	15	
	計	177	149	17	1	35	20	47	45	276	215		
計	国立	25	25	0	0	2	2	4	4	31	31		
	公立	136	136	1	1	22	22	68	68	227	227		
	公的	186	186	88	88	39	39	91	91	404	404		
	私的	病院	5,886	1,933	618	269	1,180	447	687	349	8,371	2,998	
		診療所	45	22	17	1	23	8	2	1	87	32	
	計	6,278	2,302	724	359	1,266	518	852	513	9,120	3,692		
その他の場所	接骨院等												
	その他	3	3			1	1			4	4		
	計	3	3			1	1			4	4		
合計		6,281	2,305	724	359	1,267	519	852	513	9,124	3,696		

救急隊員による応急処置実施件数

応急処置 事故種別	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計
応急処置対象人員	6,279	723	1,264	846	9,112
止血	34	27	74	18	153
固定	128	475	495	97	1,195
人工呼吸	10	2	1	1	14
心マッサージ		1			1
心肺蘇生	199	2	12	21	234
酸素吸入	1,418	91	75	218	1,802
気道確保	416	7	27	37	487
保温	109	17	34	22	182
被覆	31	116	269	43	459
在宅療法継続	16				16
除細動	19			1	20
静脈路確保・輸液	169	2	8	16	195
薬剤投与	85		7	11	103
その他の応急処置	111	5	16	27	159
血圧測定	5,993	716	1,199	745	8,653
聴診器による聴取	4,134	441	511	306	5,392
血中酸素飽和度の測定	6,075	714	1,248	807	8,844
心電図	5,401	359	754	477	6,991
静脈路確保（C P A前）	75	1	2	5	83
静脈路確保（C P A後）	94	1	6	11	112
血糖測定	139	2	5	1	147
エピペン投与					
ブドウ糖投与	22			1	23
合 計	24,678	2,979	4,743	2,865	35,265

※ 救急救命士の処置範囲の拡大により、新たに「血糖測定と低血糖発作症例へのブドウ糖容液の投与」及び「心肺機能停止前の静脈路確保の実施」が可能となり、平成26年8月より運用を開始しています。

埼玉県ドクターヘリ

埼玉県ドクターヘリは、重篤な救急患者の救命率の向上と後遺症の軽減を目的に平成19年10月から運行されています。埼玉医科大学総合医療センターを基地病院とし、医師・看護師が同乗しています。

ドクターヘリは救急隊員からの要請により出動し、救急現場近くの臨時ヘリポートに着陸します。救急隊と合流して初期治療を開始し、さらなる救命率の向上をめざします。

ドクターヘリ要請件数	0件
ドクターヘリ現場出動（ランデブーポイント）	0件
ドクターヘリ病院搬送	0件

上尾市内ドクターヘリ臨時ヘリポート

番号	ランデブーポイント名称	住 所
1	平方スポーツ広場	上尾市大字平方1185
2	上尾鷹の台高等学校	上尾市大字原市2800
3	上平公園	上尾市大字菅谷16
4	上尾運動公園	上尾市愛宕3-28
5	上尾南高等学校	上尾市大字中新井585
6	小泉氷川山公園	上尾市小泉8-1
7	上尾中央小学校	上尾市上町1-15-4
8	富士見小学校	上尾市柏座4-3-8
9	瓦葺小学校	上尾市大字瓦葺2260
10	大石南中学校	上尾市大字小敷谷1105

ドクターカー

ドクターカーは、さいたま市、上尾市、伊奈町、桶川市、北本市、鴻巣市を運用範囲として運行されています。これは、病院から医師と看護師が同乗して救急現場やあらかじめ定めた地点（ドッキングポイント）で合流し、救急車内で医療行為を行いながら病院へ向かいます。平成28年4月から、さいたま赤十字病院、平成29年12月から、自治医科大学附属さいたま医療センター（さいたま市）が実施しています。ドクターカーが運行されることで、これまで救えなかった重症患者に病院到着前から医療行為ができ救命率の向上が図られます。

ドクターカー要請件数	222件
ドクターカー連携件数	151件



ドクターカー

救命講習会実施状況（年度）

普通救命講習		上級救命講習		その他の講習	
実施回数	受講人数	実施回数	受講人数	実施回数	受講人数
50	841	11	255	195	6,353

救命講習とは上尾市救急業務に関する規程第42条の規定に基づく、心肺蘇生法を中心とした3時間または8時間の講習のことで、救命技能を有すると認められた受講者には「救命講習修了証」が交付されます。その他の講習とは、上記救命講習以外の応急手当講習のことです。

救 助

平成30年中の救助出動件数は190件、救助活動件数は109件で94人を災害現場から救出しました。出動件数をみると、火災と交通事故によるものが全体の約22%を占めています。また、建物等による事故にあっては、年々増加傾向にあります。

救助事象は年々複雑化・多様化していることから、各種災害事故に備えて救助資器材の整備と隊員の知識と技術の向上に努め、市民の安全を守っています。

救助活動状況（過去5年）

事故種別 区分	年	合 計	火 災	交 通	水 難	自 然 災 害	機 械	建物等	その他
出動件数	26	146	27	33	0	0	3	55	28
	27	172	30	27	1	1	4	56	53
	28	228	31	24	4	1	1	86	81
	29	205	34	14	1	5	1	67	83
	30	190	21	22	6	0	0	75	66
活動件数	26	117	27	28	0	0	3	45	14
	27	115	30	17	1	1	1	46	19
	28	125	31	17	3	0	1	63	10
	29	106	34	8	1	2	1	54	6
	30	109	21	11	6	0	0	65	6
救助人員	26	71	1	20	0	0	2	42	6
	27	71	4	18	1	0	1	40	7
	28	91	6	17	3	0	1	58	6
	29	71	5	8	1	1	1	50	5
	30	94	2	11	6	0	0	68	7

地区別救助出動件数

地区 区分	上尾地区	原市地区	上平地区	大石地区	平方地区	大谷地区	合 計
出動件数	50	41	18	49	13	19	190
活動件数	29	21	10	32	9	8	109
救助人員	20	16	9	33	9	7	94